

2015.11.07

小原院長の“いま一番気になる人・仕事”スペシャル対談

会津実枝×小原忠士

平成2年の開院以来、25年間にわたり地元連島を中心に多くの住民の方から信頼を頂き、皆様の健康に貢献してきた小原整骨院。その小原院長が“いま一番気になる人・仕事”というテーマで、ゲストの方と対談をして頂きました。今回は、歯科衛生士のスタディーグループを主宰されながら、自らも衛生士として活躍されている会津実枝さんをゲストにお招きし、口腔内の健康や、歯科衛生士という仕事のやりがいについて語り合っていました。(2015年8月20日(木) ロイヤルホスト倉敷店にて)

「今の私の存在を作ってくれた歯科業界に恩送りをしたいと思っています」

ゲスト紹介

■ 会津実枝 (デンタル スタディー グループ PREMIER AMOUR 主宰)



る。

1959年4月生まれ。岡山歯科衛生専門学校卒業後、岡山市内の矯正専門歯科に勤務。フリーランス衛生士を経験し、2008年3月に衛生士勉強会「プルミエラムール」を設立。現在、矯正専門の歯科に勤務するかたわらプルミエラムールの仲間と共に、小学校へ保険指導に出向いたり、矯正についての講義を歯科医院で開催したりするなど、虫歯予防、噛むことの大切さを伝える活動を精力的に行っている。この活動を今後さらに広げることが目標にしている。

■ 古閑俊行 (KIT マネジメント 代表)



KIT (ケイアイティ) マネジメント設立。現在は、地元倉敷に帰郷し、司会、CM ナレー

1970年 倉敷市出身。フリーアナウンサー、MC ナレーター、話し方講師。

平成12年、テレビ朝日アスク (アナウンススクール) に入学。声優、ナレーター、アナウンサー専科を修了。テレビ朝日アスクマネジメントに所属し、司会、パーソナリティ、ナレーション、リポーターを経験。2004年より現在まで、競泳日本選手権場内アナウンサー (アテネオリンピック選考会から) として、現場の緊張感をお伝えしている。平成20年

株式会社エミリンク (小原整骨院)

Copyright (c) 2014 Emilink.Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ション、アナウンスを行っている。

■ 小原忠士（小原整骨院 院長）



1964年 倉敷市出身。地元である倉敷市連島で開院以来 25年にわたり地域の皆様の健康に貢献してきた小原整骨院の院長。柔道整復師としての技術力は当然、その穏やかな人柄で多くの患者に慕われ、スタッフからの信頼も厚い。2014年6月には株式会社エミリンクとして法人設立。代表取締役となる。

■ 司会進行 俣野浩志（株式会社パッション）

1970年 岡山市出身。一般社団法人ウェブ解析士協会認定 初級ウェブ解析士。経営修士（MBA：香川大学大学院地域マネジメント研究科）。大学でマーケティングを学んだ後11年間印刷・デザイン業界に勤務。2009年に岡山県産業振興財団主催のベンチャー・ビジネスプランコンテストにて奨励賞を受賞。2013年大学院にて「住民主体の体験交流型プログラムが地域社会に与える影響についての考察」というテーマで、NPOのまちづくりを研究した。

歯科衛生士も歯科診療の補助という役割だけではなく、衛生士だからこそやらなければならない仕事というのがあります。

司会：今回は「気まぐれ！メンズトーク」のパーソナリティでもある古閑さんを交えて、歯科衛生士の会津実枝さんとの対談を行いたいと思います。まずは会津さんとの出会いを教えてください。

小原：会津さんは、古閑さんの紹介なんですよ。

古閑：そうなんです。歯科衛生士さんが集う勉強会で話し方の講演をさせていただいたんですが、そこで会津さんにお会いしまして…いろいろとお話をさせていただくと、とっても素敵な方で、是非「気まぐれ！メンズトーク」へご出演ください！って口説いたんです。

小原：口説いたんですか？！こがっち…。会津さんも口説かれちゃったんですか？

会津：はい、しっかりと口説かれました！…（笑）古閑さんの甘い…素敵な…声で（笑）。

司会：なんだか今回は違う方向性に行きそうなので…（苦笑）司会が介入します！会津さんは歯科衛生士としてご活躍されていますが、もともと衛生士を目指されていたのですか？



会津：いえいえ、もともとスチュワーデス…キャビンアテンダントになりたかったんです。世界中のいろんなところに行ってみたかったんです。好奇心が旺盛だったんで。身長的には大丈夫だったんですが…。高校までは真剣に目指していたんですよ。でも蛋白尿と低血圧はなれないらしく…学校の先生に止められてしまって…。高校時代は拒食症だったこともあり、体重も 46kg くらいしかなくて。今は中年太りしてしまいました

ただ…。

スチュワーデスになれないことがわかって、大学を目指したんですけど、全部落ちてしまって、親は県外に出ることに反対でしたし…。そんな中、歯科衛生士の専門学校がその日の4時まで申し込みしていて、慌てて11時に電話して、それから内科検診を受けて3時40分に持参して…結局そこに行くことになったんです。あっ。大学を落ちた時、ラジオのパーソナリティにもあこがれてたんですよ。

古閑：私の時代がやってきた！（嬉々）

小原：それはない！…（笑）。

司会：それはない！…（笑）。こがっち、キャラ変わった？

古閑：いやいや…真面目に…。それでは子供時代からの夢ということではなかったんですね。でも今すごくご活躍されていて、とても輝いていらっしゃるんで、やはり衛生士という仕事が向いているというか好きなんではないですか？

会津：そうですね。ずっとやり続けてきたので好きになったんですね。歯科衛生士というのは、自分の目が届く範囲の仕事なんです。例えば、患者さんにいかに気持ち良くなって帰っていただくとか、歯磨き指導した患者さんの歯茎が引き締まってきたり…ちゃんと家でも歯磨き頑張っているんだ！って…アドバイスをきちんと聞いてくれて実行してくれると、信頼してくれているんだなど…。何より良くなっていくのがわかると嬉しいです。自分の仕事の成果が見えるのでやりがいもありますし、とても良い仕事だと思います。

小原：そうですね。私も整骨院を営んでいるので、良くわかります。患者さんとの二人三脚というか、お互いが信頼し合っていれば、治りも早いですし…患者さんの笑顔って嬉しいですね。

古閑：衛生士をされて長いんですね。やはり歯科の業界でもいろんな流れがあって、技術を磨いたり、勉強したりとか、かなり時代の変化に追いつくのも大変じゃないんですか？

会津：ええ、衛生士になって 35 年になるんですけど、歯科は増えて競争が激しくなるなど業界の変化も大きいですね。歯に関しても新しい発見や技術が開発されて、以前では常識とされてきたことも変わってきましたね。例えば、フッ素が虫歯予防に良いことがわかって、フッ素入りの歯磨き粉を使う場合、歯磨き後はあまり口をすすがないほうが良いとか…。歯周病と糖尿病の関係とか、歯周病になりやすい人は虫歯になりにくく、逆に虫歯になりやすい人は歯周病になりにくいとか…。

小原：へえ～そうなんです。整骨院業界も新しい考え方がどんどん出てきて、常に勉強の毎日です。私たちのような人の体にサービスを施す業界の人間は、患者さんにとってためになるもの、効果の高いものを積極的に学んでいくことが求められていると思うんですよ。もちろん安全であることは大前提ですが。



会津：その通りだと思います。私たち歯科衛生士も歯科診療の補助という役割だけではなく、衛生士だからこそやらなければならない仕事というものがあります。保健指導や予防処置はその最たるものですが、生涯を通じて歯の健康づくりや口腔ケアを支援するため、衛生士の活動の場もだんだん広がってきているんです。もちろん歯科医院や病院が中心ですが、保育所・幼稚園、学校、保健所・市町村保健センター、企業、そして介護老人保健施設、居宅など、地域にも大きく広がってきているんです。

小原：歯科以外での活動も増えているんですね。

会津：そうです。衛生士はまだまだ活躍の場が増えるので、結婚や出産を機に辞めてしまった方に、再度、社会に出てきてほしいんです。折角、国家資格である歯科衛生士を取ったのだから、この仕事を一生の仕事として考えてほしいんです。再就職しやすいので。それに経験を重ねれば活動分野も広がりますし、求人数も年々増加していますから…。

古閑：なるほど、それで歯科衛生士のスタディーグループを立ち上げられたんですね。

会津：ええ、いろんな思いがあるんですけど…私は歯科衛生士の社会的な地位の向上が必要だと感じていて…「PREMIER AMOUR」プルミアムールというスタディーグループを立ち上げたんです。初恋という意味なんですよ。メインメンバーは4、5人。毎回講師を呼んで勉強会をしています。歯科医院のスタッフが対象で、内容は技術的な勉強会や、接遇、女性磨きなどもやっています。年に2回くらいのペースで開くんですが、だいたい35～40名くらい集まってくれます。

日本での歯科衛生士の社会的な位置って、アメリカと比べると相当低いんです。アメリカは卒業したてで手取り 700 万円くらい貰えるんです。ただし衛生士になるのは難しく、相当勉強しないとダメですが、日本では衛生士が担っている社会的な価値の割には、社会的な認知が追いついていない気がしています。

古閑：確かにそうかもしれませんね。歯医者にかからなければ、歯科衛生士や歯科技工士という職業があることを知る機会がないかもしれませんね。プルミアムールは立ち上げ

てから長いんですか？

会津：5、6年前ですね。このスタディグループを始めたのは、仕事に行き詰まりを感じていたときに、新しいことをしようと思ったのがキッカケです。

実際立ち上げてから、県外の人にも声がけをしたんですが、みなさん、この次はいつ？と聞いてくれるほど共感してもらえて…。たぶん話の内容よりも、同じ衛生士同士、コミュニケーションの場として機能していると思います。お互い、同じような悩みや、夢や思いを感じていたんじゃないかな。同士ができたような感じかもしれないですね。



勉強会は、だいたい2時間～2時間30分。岡山でも勉強会をしてくれる人ができたので、シェアしても良いかなと思っています。昼と夜で。私は矯正が専門なので、矯正に関しては私が話します。お互い得意分野のところはそれぞれの衛生士が話をするような形で運営しています。

仕事で成長できるし、また成長できると周りを幸せにできるんです。だから今はとても充実していて幸せです。大好きな仕事になりましたしね。

小原：切磋琢磨って感じですかね。外部の講師を招くなど、専門外の情報を入れる工夫もされているんですね。そこに…こがっち…(笑)。

古閑：まっ…まだ引っぱりますか!？

司会：強制介入します!…会津さんは矯正がご専門ということですが、歯科衛生士という職業もそれぞれ得意分野というか専門性を持たれているんですね。

会津：ええ、私は矯正が専門なので、矯正に関してはカウンセリングなどで他の歯科へもお伺いさせていただいています。それぞれ歯周病予防とか専門分野を持たれていますよ。最近では専門性を強調した歯科医院もありますよね。例えば矯正歯科とか審美歯科とか…。こういう専門的な歯科も今後増えると思いますよ。

小原：患者さんのニーズも多様化しているんですね。

会津：はい、ですから色々な専門分野を持った衛生士が会って情報交換をすることだけでも価値があるんです。

古閑：会津さんが専門分野を持つに至った経緯というか、衛生士への想いとかありますか？

会津：実は、かなり厳しい先生のもとで20年間勤めたんです。そのおかげで今の自分が

株式会社エミリンク (小原整骨院)

あるんです。例えば、針金の形が1mm 違ってダメなので…練習のために、親の歯並びをとったりして…。本当に厳しい先生で…。

ある時、辞めたくなくて先輩に相談したんですが、その先輩から言われたのは「今あなたが辞められてもこの病院全然こまらんよ。辞めるんなら、あなたが辞めたら病院が潰れるくらいであれ」って。厳しい言葉ですが、このおかげで踏ん張れたんです。今思えば、良い人に出会って今の私があると思えるようになりました。仕事で成長できるし、また成長できると周りを幸せにできるんです。だから今はとても充実していて幸せです。大好きな仕事になりましたしね。



小原：会津さんの想いが伝わってきますね。その時は辛い事や厳しい人、合わないと思う人などいますが、将来そういう事柄や人との出会いが自分にとってどんな良い影響を与えるかわからないですもんね。どんな出会いにも意味があるというか…。一期一会ではないけれど、大切にしなければですね。

会津：本当にそう思います。この業界に関われたことで、私は社会に担う役割ができたんですね。なので、今の私の存在を作ってくれた歯科業界に恩送りをしたいと思っています。後進の方々にね。そしてもっともっと歯科業界を良くしていきたい。歳も取ったので…（苦笑）あら？否定してくれないの？

古閑：いやいやお若いですよ、会津さんは。（そこ求めますか？）

小原：ははは。では会津さんの今後の夢は？

会津：このグループでの勉強会をやってよかったことがあるんです。一つは、自分たちが歯科衛生士という仕事を一生の仕事にしたいと思うようになったこと。もう一つは、このグループがきっかけで結婚した方がいたこと。これは本当に嬉しかった。なので、プルミエラムールの認知度を上げて、輪を広めていきたいんです。歯科医院は定年があるので。あと4年くらい。退職したらほかの衛生士のお手伝いをしたいですね。メンバーも女性だと、子育てなどいろいろあるが、続けていけるようにサポートしていきたいと考えているんです。

小原：きっと出来ますよ！

会津：ありがとうございます！

古閑：FMにもご出演して下さるんですよね？

小原：ええ、11月19日（木）19:00～第11回「気まぐれ！メンズトーク」のゲストとして…その時には、もっと歯に関する情報と会津さんらしさが感じられるココだけ！のレアな情報をお届けできるはずですよ？

会津：歯に関する情報はいっぱいありますが…私の個人情報は特定少数の方にしかお伝えできません！（笑）

古閑：モテ声で聴き出していきます（笑）。みなさんご期待ください！

小原：最近のこがっち、調子に乗っとるなあ（笑）。まあ…。
会津さん、今日は長時間ありがとうございました。また FM もお願いしますね！

会津：こちらこそ、ありがとうございました。楽しかったです！

.....

- デンタル スタディー グループ PREMIER AMOUR (プルミエ ラムール)
TEL : 000-000-0000
E-mail : premier073@gmail.com

- 小原整骨院 (本院)
〒712-8014 倉敷市連島中央 2-3-22 TEL&FAX : 086-444-9595
受付時間

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~13:00	○	○	○	○	○	○	×
15:00~19:15	○	○	○	×	○	×	×

- こはら鍼灸整骨院 (倉敷分院)
〒710-0003 倉敷市平田 615-1 TEL : 086-486-3363